

●「放課後教室サン」今年度スタート！個別探究コース「マイプロジェクト」

テーマ授業を通して育んだ挑戦の種である探究心をさらに掘り下げ、個人の「やってみたい」に挑戦し実現するのが「マイプロジェクト」です。

今年度は小学生2人、中学生2人のサン塾生が「放課後教室サン」スタッフの伴走を得ながらプロジェクトづくりから実行までを行っています。

取り組み内容について、学校の先生方からもフィードバックをもらう等、地域の大人の方ともつながりながら進めています。

今後の展開にもぜひご注目ください。



●町内高校生の活動① まちづくりスタディツアー「地方×地方交流事業」

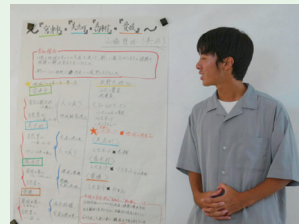
令和6年8月、初めて行われた「地方×地方交流事業」は、町の中高校生が美浜町を飛び出し、他地域の高校生・面白い大人と交流し、自分の新しい可能性を見つけるプログラムです。ツアーでは、まち歩きや起業家へのインタビュー、職業体験を通して、まちづくりを学び自分の考えを深めました。

今年度はサンの塾生1人と町の高校生4人が参加し、京都府宮津市において、京都府・長野県・愛媛県の高校生と交流を深め、9月19日には成果発表会を実施しました。

< 発表内容 >

- ・自分のまちに対する関心が薄かったが、このツアーを通じて改めて地元の魅力に気づけた。
- ・小さなことから「自分のワクワク×課題」の実践を始めたい。

この事業がきっかけとなり、「美浜の魅力動画プロジェクト」が動き出しています。



●町内高校生の活動②

まちづくりや探究に関心のある町の高校生2人が美浜町をフィールドに「自分たちのやってみたい！」に挑戦中です。

町や団体が行うイベントに参画してアンケートや出店ボランティアを行ったり、全国各地の高校生とオンラインミーティングを実施したり、活動の幅の広がりや質の深さは目を見張るものがあります。この活動に惹かれて仲間も増えつつあり、ますます輪が広がっています。



次号は、高校生を対象とした学びの場の名称や構想について紹介します！
どうぞ発表まで楽しみにお待ちください。



↑ Instagram



↑ Webサイト



↑ YouTube

美浜町が目指す「学び」、活動の様子を発信しています！



フォロー・応援をよろしくお願いします。

※お問い合わせ先

町まちづくり推進課（担当・大同） ☎ 32-6701

みはまシナプスプロジェクト

美浜町公設塾「放課後教室サン」

活動報告



●つながる「学びと挑戦」

町が目指すにぎわいのテーマの1つ「人づくり～学びと挑戦を育む」を実現するための第1弾として、令和5年10月25日に小中学生を対象とした美浜町公設塾「放課後教室サン」が開塾しました。

令和6年度は高校生の「学びと挑戦」を広げることを目標に、町内の高校生とつながる機会をつくってききました。今、町の高校生が動き出しています。

みはまシナプスプロジェクトでは、小学生から高校生、そして大学生・社会人と継続した「学びと挑戦」の場をつくっていくことを目指しています。

今回は、「放課後教室サン」と広がりつつある高校生の活動を報告します。

●「放課後教室サン」好奇心を育む！テーマ型授業

今年度もさまざまなテーマを扱い、クイズ形式で学んだり、グループワークの中で意見を伝え合ったりして、発見や体験を通して子どもたちの好奇心を広げています。

テーマ授業では、その分野に大きな影響を与えた人の生涯にも目を向け、先人の熱い思いや原動力に触れる機会となっています。

「アート編」

絵画の魅力を学び、子どもたちが自由に表現を楽しむオリジナルパズルアートを制作しました。



「映像編」

映像制作で大切なこと、おもしろい映像の作り方を学び、学んだ知識を活かして小学部は「放課後教室サン」の魅力を伝える30秒CMを制作しました。



「宇宙編」

実験やクイズを通して、宇宙の不思議や宇宙開発について探究しました。最後はみんなで手作りのロケットを飛ばしました。



●「放課後教室サン」町の課題解決に挑戦！課題解決プロジェクト

中学部はテーマ授業「映像編」で学んだことからさらにレベルを上げて、町内事業者の協力を得て、町の観光施設の魅力をPRする番組を制作しました。

映像の企画・取材・撮影・編集に挑戦し、9月28日には集大成としてはあとびあで上映会を実施し、映像の見どころを発表しました。



8. 職員手当 (令和6年4月1日現在)

区 分	内 容
扶養手当(月額)	子 10,000円 その他扶養親族 6,500円 ※満16歳年度初めから満22歳年度末までの子1人につき、5,000円を加算
住居手当(月額)	賃貸住宅に居住する職員で16,000円を超える家賃の額に応じ、最高28,000円まで
通勤手当(月額)	＜通勤のため公共交通機関等を利用＞ 1か月当たりの通勤に要する運賃等の額に相当する額(運賃等相当額)が ①55,000円以内の場合→運賃等相当額 ②55,000円を超える場合→55,000円に支給単位期間の月数を乗じて得た額 ＜通勤のため自動車を利用＞ 通勤距離2km以上で距離に応じて2,000円から31,600円まで
宿日直手当(1回)	4,400円 ※5時間未満の勤務の場合 2,200円
管理職手当(月額)	総務課長補佐、参事級、課長級 39,700円～62,300円

9. 特別職の給料、報酬等 (令和6年4月1日現在)

区 分	町 長	副 町 長	教 育 長	議 長	副 議 長	議 員
給料・報酬月額	850,000円	670,000円	560,000円	300,000円	245,000円	235,000円
期末手当支給割合	3.4月分			4.5月分		

※期末手当は、給料・報酬月額に役職加算を乗じたものを基礎額とします。
※上記の公表金額は、税や各種保険料等を引く前の金額で、いわゆる手取り額ではありません。

10. 部門別職員数 (令和6年4月1日現在)

区 分		職 員 数		対前年増減数
部 門		令和5年	令和6年	
一 般 行 政	議 会	3	3	
	総務・企画	41	39	▲2
	税 務	6	7	1
	民 生	45	47	2
	衛 生	12	10	▲2
	労 働	0	0	
	農林水産	10	8	▲2
	商 工	6	8	2
	土 木	8	10	2
	小 計	131	132	1
特 別 行 政	教 育	25	25	
	消 防	0	0	
	小 計	25	25	
公 営 企 業 等	水 道	3	3	
	下水道	4	4	
	その他	7	5	▲2
	小 計	14	12	▲2
総 合 計		170	169	▲1



※条例に定められている職員定数は250人

11. 職員数の推移状況 (令和6年4月1日現在)

区 分	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
職 員 数	180人	171人	170人	169人
対前年増減数	▲5	▲9	▲1	▲1

美浜町人事行政の運営等の 状況を公表します

町では、人事行政について、町民の皆さまに運営状況を明らかにしながら、更なる適正化を進めています。

条例や町議会における予算の審議を通じて公表していることとあわせて、町民の皆さまにより一層ご理解いただくため、今月号では人事行政の運営等の状況をお知らせします。

※お問い合わせ先
町総務課(担当・関口) ☎32 - 6700

1. 人件費 (普通会計決算) 人口は令和6年3月31日現在

区 分	住民基本台帳人口	歳出額(A)	人件費(B)	人件費率(B/A)	4年度(参考)
令和5年度	8,753人	115億203万円	15億2,845万円	13.3%	12.2%

※普通会計とは、一般会計に診療所事業特別会計と道路用地取得事業特別会計を加えたものです。

2. 職員給与費 (普通会計決算)

区 分	職員数(A)	給 与 費				1人当たり 給与費(B/A)
		給 料	職員手当	期末・勤勉手当	計(B)	
令和5年度	160人	5億4,504万円	9,310万円	2億1,066万円	8億4,878万円	531万円

※特別職及び公営企業等会計部門を除く。

3. ラスパイレス指数 (令和6年4月1日現在)

区 分	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年
ラスパイレス指数	93.3	93.0	93.3	93.7

※ラスパイレス指数とは、国の給料を100とした場合における美浜町の給料の指数です。

4. 初任給 (令和6年4月1日現在)

区 分		美浜町	福井県	国
一般行政職	大学卒	187,300円	202,400円	196,200円
	高校卒	166,600円	170,900円	166,600円

5. 学歴・経験年数別平均給料月額 (令和6年4月1日現在)

区 分		経験年数10年	経験年数15年	経験年数20年
一般行政職	大学卒	247,050円	278,300円	324,000円
	高校卒	235,350円	262,800円	307,350円

6. 平均給料・平均給与月額及び平均年齢 (令和6年4月1日現在)

区 分	平均給料月額	平均給与月額	平 均 年 齢
一般行政職	298,066円	342,461円	41.2歳

※給与月額は、給料月額に職員手当の額を加えたものです。

7. 期末・勤勉手当 (令和5年度支給割合)

区 分	6月期	12月期	計
期 末 手 当	1.2 月分	1.25 月分	2.45 月分
勤 勉 手 当	1.0 月分	1.05 月分	2.05 月分

美浜発電所の状況について

美浜1号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜2号機	廃止措置中(平成29年4月19日～)
美浜3号機	運転中(令和6年11月21日～)

第222回美浜町原子力環境安全監視委員会を開催
12月17日に、第222回美浜町原子力環境安全監視委員会を町役場で開催しました。
今回の委員会では、事務局から発電所の周辺環境への影響等に関する福井県原子力環境安全管理協議会の報告内容を説明しました。
あわせて、原子力規制庁から敦賀発電所2号機の新規制基準適合性審査の結果について、日本原子力発電(株)から敦賀発電所の状況について、関西電力(株)から美浜発電所3号機海水系統戻り母管の減肉による原子炉手動停止について、説明を受けました。
委員会での主な質疑は、次のとおりです。



↑監視委員会で挨拶をする戸嶋町長



問 敦賀2号機は、原子力規制委員会による新規制基準適合性審査の結果、「不許可」となった。この結果に対応しようとなると、相当なエネルギーを費やすことになると思う。国としても原子力発電を最大限活用するという方針を示しているため、敷地造成が完了している3・4号機に切り替えて建設を進めた方が良いのではないか。
答 敦賀市での訪問対話活動でも、3・4号機にシフトすべきという声をいただいているが、経営の柱は2号機と考えているので、まずは2号機の稼働に向けて取り組んでいく。
現在、3・4号機の敷地造成は完了しているが、次世代炉(革新軽水炉)の要件や規制の内容等は具体的に決まっていない。国の動向を確認しつつ、次世代炉に適合させるよう検討を継続していく。



「出典:日本原子力発電(株) ホームページ」

12. 職員採用候補者試験の実施状況 (令和5年度分)

◆一般試験

種 類	試験区分	公告日	申込受付期間	試験日		最終合格 発表日
				第1次試験	第2次試験	
高校 卒業 程度	事務・事務(情報) 事務(移住・定住)・土木技師 学芸員・保育士	令和5年7月3日	令和5年 7月13日～8月3日	令和5年 9月17日	令和5年 10月29日	令和5年 11月14日

種 類	試験区分	採用予定数	申込者数	第1次試験		第2次試験		競争倍率
				受験者数	合格者数	受験者数	合格者数	
高校 卒業 程度	事 務	4	5	2	2	2	1	2.0
	事務(情報)	1	0	0	0	0	0	－
	事務(移住・定住)	2	0	0	0	0	0	－
	土木技師	2	0	0	0	0	0	－
	学芸員	1	1	0	0	0	0	－
	保育士	2	1	1	1	1	1	1.0
	計		7	3	3	3	2	1.5

◆途中採用試験(美し美浜枠)

種 類	試験区分	公告日	申込受付期間	試験日	最終合格発表日
高校卒業程度	事務・事務(情報) 事務(移住・定住)・土木技師 学芸員・保育士	令和5年6月23日	令和5年6月26日～7月16日	令和5年8月11日～8月12日	令和5年8月31日

種 類	試験区分	採用予定数	申込者数	試 験		競争倍率
				受験者数	合格者数	
高校卒業程度	事 務	2	10	9	5	1.8
	事務(情報)	若干名	0	0	0	—
	事務(移住・定住)	2	2	0	0	—
	土木技師	若干名	2	2	2	1.0
	学芸員	若干名	6	3	1	3.0
	管理栄養士	若干名	1	1	1	1.0
	保育士	若干名	0	0	0	—
	計		21	15	9	1.6

13. 職員の勤務時間等の状況 (令和5年度分)

勤務時間	午前8時30分から午後5時15分まで
休憩時間	正午から午後1時まで

※公務の運営上の事情により特別の形態によって勤務する必要がある職員(保育園等)は、上記以外の勤務時間の割り振りとなります。

14. 職員の分限処分及び懲戒処分の状況 (令和5年度分)

◆分限処分の状況

降 任	免 職	休 職	降 給	合 計
0人	0人	2人	0人	2人

※分限処分とは、公務の能率の維持及びその適正な運営の確保の観点から、職員がその職責を十分に果たすことができない場合に行う処分のことをいいます。

◆懲戒処分の状況

戒 告	減 給	停 職	免 職	合 計
0人	0人	0人	0人	0人

※懲戒処分とは、職務上の義務違反等公務員としてふさわしくない非行がある場合に行う処分のことをいいます。

15. 職員の福祉及び利益の保護の状況 (令和5年度分)

◆職員の健康管理の状況

職員の健康の保持増進を目的とした健康診断等の厚生事業は、労働安全衛生法等に基づき実施しています。

内 容	受診者数	事業費
定期健康診断	230人	2,505,690円
人間ドック	36人	400,000円

◆公務災害発生状況

職員が工作中や通勤途中でけがをしたり、仕事の原因で病気になったりした時は、原則として公務災害として取り扱います。

町長部局	議会事務部局	教育委員会事務部局	左記以外	計
0人	0人	1人	0人	1人



※その他の詳細な項目については、町のホームページで公表しています。

ホームページはこちら

↓家の模型を作って、その断熱性能を研究し発表する児童・生徒たち



楽しく科学を学ぶ

きいばすクリスマス・サイエンスキャンプ

12月21日と22日に、クリスマス・サイエンスキャンプがきいばすで開催されました。

このイベントは、小学5、6年生と中学生を対象に、大学等の先進的な研究に触れることで、科学を探究する楽しさを感じてもらうことを目的に開催したものです。

参加した児童・生徒たちは、講師から助言を受けながら実験や研究を行い、科学の楽しさを体験していました。

↓まな板の上で鯖をさばく森下駿介さん（左奥）と万谷真司さん（右手前）



今年の大漁を祈願

板の魚の儀

1月1日に、板の魚の儀が稲荷神社（日向）で行われました。

この神事は、その年の海上安全と豊漁を祈願するために毎年元旦に行われているものです。

区民約40人が見守る中「若い衆」と呼ばれる袴姿の児童2人が、今年の恵方の西南西を向き「大漁、大漁、大漁」と声をあげ、板の上の鯖を見事にさばきました。

↓耳川に向けて一斉放水を行う美浜消防団



防火・防災を祈って

美浜消防団出初式

1月12日に、美浜消防団出初式が耳川左岸等で行われました。

式では、消防団員が耳川へ向かい一斉放水を行った後、消防団及び防犯隊が消防車を従え、はあとびあ前を分列行進しました。

行進後は、消防署横で観閲式が行われ、敦賀美方消防組合副管理者の戸嶋町長から観閲を受けました。



↑分列行進を行う美浜消防団

↓新年のあいさつをする実行委員長の田辺会長



町内各界各層の皆さんが一堂に

美浜町新春のつどい

1月6日に、美浜町新春のつどいがなびあすで開催され、約100人が参加しました。

これは、町民の皆さんが一堂に会し、交流を深めることを目的に、同実行委員会が企画・開催したものです。

実行委員長の田辺治和わかさ東商工会美浜地区会長は「新年を迎え、地域全体がより一層の輝きを放つことを心より願っている」と述べていました。

↓今年1年間の交通安全を祈願する参加者の皆さん



事故のない1年を願って

交通安全祈願祭

1月9日に、交通安全祈願祭が彌美神社（宮代）で行われました。

当日は、町や交通指導員連絡協議会、敦賀交通安全協会美浜支部、敦賀警察署、美浜交番の方が出席し、今年1年間の交通安全を祈願しました。

戸嶋町長は「交通安全・交通死亡事故ゼロに向けて皆さんのお力添えをお願いしたい」と述べていました。

↓保護者の方々によるサクソやトランペット等の演奏を聞く親子



サンタさんがやってきた

みんなでメリークリスマス

12月17日に、みんなでメリークリスマスがはあとびあで開催されました。

この催しは、子ども・子育てサポートセンターが主催したもので、保育士たちによる出し物やダンス等のほか、保護者の方々によるアンサンブル演奏が行われました。

参加した親子たちは、最後にサンタクロースからクリスマスプレゼントを嬉しそうに受け取っていました。

↓各班で意見を出し合い、模造紙にまとめる児童・生徒たち



10年後の美浜町について考える

MIHAMAこどもサミット

12月17日に、MIHAMAこどもサミットが町役場で開催されました。

このサミットは、第六次美浜町総合振興計画の策定に向けて、町内の小・中学生たちの意見を計画に反映させることを目的に行われました。

参加者は、各班ごとに町の現状や将来像について意見を出し発表し合う等、地域の課題に向き合っていました。



まちウォッチング
atching